

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- *賛美 53番
- *交読文 58番
- *使徒信条 会衆一同
- *頌栄 9番
- 礼拝のための祈り 川合ゆきえ姉妹
- 賛美 104番
- メッセージ アダム系図に隠されていた福音(創世記5章)
- 御言葉を適用する祈り .. 会衆一同
- 賛美 248番
- 献金感謝の祈り パスター
- 報告と歓迎
- *主の祈り 会衆一同
- *祝祷 パスター

祈禱課題

- この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- 病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- 兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- 主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- 終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

_____を照すまことの光があつて、世にきた。彼は世にいた。そして、世は彼によってできたのであるが、世は彼を知らずにいた。彼は自分のところにきたのに、自分の民は彼を受けいれなかった。しかし、彼を受けいれた____、すなわち、その名を信じた____には、彼は神の子となる力を与えたのである。その名を信じた____は、血すじによらず、肉の欲によらず、また、人の欲にもよらず、ただ神によって生れたのである。そして言は肉体となり、_____のうちに宿った。_____はその栄光を見た。それはめぐみとまこととに満ちていた。(ヨハネ 1:9-14)

「見よ、神の幕屋が_____と共にあり、神が_____と共に住み、_____は神の民となり、神自ら人と共にいまして、_____の目から涙を全くぬぐいとして下さる。もはや、死もなく、悲しみも、叫びも、痛みもない。」(黙示録 21:3-4)

本日は教会暦では「しゅろの聖日(パームサンデー)」、すなわち、イエス様がろばに乗ってエルサレムに入城し、人々が自分の衣服や「しゅろの葉」を置いて「ホサナ」と叫びつつ歓迎した日である。そして、次週主日のイースター(復活祭)までの1週間を、「受難週(Passion Week)」としている。イエス様はなぜ苦難を受けられ、十字架で死なれ、そして、復活されたのか。それは、愛の故である。

神は人(ヘブル語: アダム)を、神の似姿として、そして、愛し愛される事の”相手”として、創造された。神の人に対する愛は、独り子を捧げる程であり、御子キリストの愛の深さは、自らの命を投げ出す程である。神は、全被造物を、神と人と共に住み、愛の関係を結びつつ暮らして行く”住み家”として創造された。創造の当初、全て創られたものは、あらゆる良きもので満ち満ちており、呪われるべきものは何一つ無かったが、人は神のいましめをないがしろにし、善悪を知る木から取って食べ、愛なる神のその愛を捨て、神から独立し、自分で善悪判断しながら、好き勝手に生きるようになってしまった。それで人は、罪と死という、致命的な運命を背負って生きるようになり、悲惨に満ちた人生となってしまった。神はそんな人類を救おうとご計画されるのだが、実は、その全容が創世記5章の系図に隠されているのだ。

ヘブル語の人名には、それぞれ意味があるのだが、この創世記5章のアダム系図の名前を、順番に列挙して行くと、面白い事に、一つの意味が浮かび上がって来る。アダムは「人、土」という意味であり、セツは「約束の、授けられた、定着した」という意味、エノシュは「脆い、致命的、悲惨」、ケナンは「悲しみ、哀歌」、マハラルエルは「祝福の神」という意味である。エレデは「降りてくる」、エノクは「教える、始まる、ささげる」、メシェラは「彼が死ぬ時、何かが起きる」、レメクは「嘆き、悲しみ」、ノアは「慰め、新しい希望」という意味である。以上、これらの名前の意味をつなげると、次のようになる。
「人は、約束された(授けられた)。脆さ、致命的な悲惨が。祝福の神は、降りて来て、教え、捧げた。彼が死ぬ時、何かが起きる。嘆き悲しみは、慰められ、新しい希望となる。」
 この浮かび上がった意味は、まさしく、イエス・キリストによる人類の救いを表しているではないか。

祝福の神の御子、キリストは、人に定められてしまった罪と死の悲惨から救い出すため、神であられる身分に固執する事をせず、人の世に降りて来られ、赤ちゃんでなって、人の間に宿られた。小さなその手に、全ての人の罪と穢れを握り締め、彼らの身代わりとなるために、十字架に向かって歩み出された。彼が30歳になった時、福音を教え始められ、そして時至った時、自ら十字架につけられるために、ろばに乗って、エルサレムに入られた。本日は、それを記念する日である。人々はしゅろの枝を手に持ち、諸手を挙げて彼を歓迎したが、一体誰が想像しただろうか。週の終わりにその歓声は「十字架につけろ」という罵倒に逆転し、人々はこぞって彼を十字架につける側に回る事を。彼は蔑まれ、ののしられ、十字架の上へと渡された。彼は血を流し、自らを捧げ、死なれた。しかし彼が死んだ時、何かが起こった。それは全人類にとって、とてつもなく素晴らしい”何か”である。すなわち私達は、私達の身代わりとなって懲らしめを受けられた彼にあつて、罪は取り除かれ、癒され、呪いは祝福へと変えられ、悲惨だった人生は慰められ、死と呪いに満ちた私達の人生に、新しい希望の光が灯ったのだ。(イザヤ 53:5)

キリストは、全世界の王の王、主の主であられるのに、人々はそれを拒否した。しかし、この御方を受け入れた人は、神の子となる特権が与えられる。(ヨハネ 1:9-14) この素晴らしい救いは、アダムの時代、人が墮落した時点から、神はそのご計画を定めておられ、系図に記され、時が及んで、それを成就されたのだ。「ほむべきかな、私達の主イエス・キリストの父なる神。神はキリストにあつて、天上で霊の諸々の祝福をもって、わたしたちを祝福し、御前にきよく傷のない者となるようにと、天地の造られる前から、キリストにあつて私達を選び、私達にイエス・キリストによって神の子たる身分を授けるようにと、御旨のよしとするところに従い、愛のうちにあらかじめ定めて下さったのである。」(エペソ 1:3-5)

横浜天声キリスト教会

礼拝 週報



集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → <http://ustre.am/Ydeh> (Yは大文字)

日曜礼拝

- 1部礼拝(韓国語通訳有) 10:30
- 食事/フェローシップ 12:00～
- 2部礼拝 14:00
- 聖書の学び会(伝道者の書) 15:00

金曜徹夜祈禱会 21:00～

日々の集会

- 月～金 早天祈禱会 5:00～
- 火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～
- 火～木 夜の祈禱会 19:30～

水曜集会

- 1部 13:00～
- 2部 19:30～

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で
聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I -201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト